

# 特別支援教育なう VOL.5

熊本県教育庁教育指導局 特別支援教育課

## いよいよスタート！ 氷川分教室・山鹿分教室

平成26年4月開設

新たに、八代市と山鹿市で平成26年4月から知的障がいのある生徒を対象とした特別支援学校高等部の分教室がスタートします。

### ★松橋支援学校高等部 氷川分教室

平成26年3月末で閉校する熊本県立氷川高等学校の施設を活用して開設します。

対象生徒	場所	定員	連絡先
知的障がい	〒869-4201 八代市鏡町鏡村 937	1学年2学級20人	松橋支援学校 0964-32-0729

### ★菊池支援学校高等部 山鹿分教室

熊本県立鹿本商工高等学校内の施設を活用して開設します。

対象生徒	場所	定員	連絡先
知的障がい	〒861-0304 山鹿市鹿本町御宇田 312	1学年1学級10人	菊池支援学校 096-242-0069

#### 学習内容

- ・将来の社会自立や社会参加を目指して、一人一人に応じた教育を行います。
- ・働く学習の他、教科や社会生活に必要な学習を行います。

## 中高の支援の引継ぎをしましょう！

近年、高等学校においては、発達障がい等のある生徒への支援充実のため、国の委託事業としてモデル校に指定した鹿本農業高等学校を中心に具体的な支援のあり方を研究したり、高等学校支援として専門家講師を招いての校内研修を実施したりして、支援体制の充実に努めています。

しかし、右表「H25 個別の教育支援計画等作成状況」のとおり、具体的な支援策につ

ながる計画の作成率は、小・中学校に比べて高等学校はまだ低い状況です。高等学校においても、合格発表後中学校との情報交換を行ったり入学後の実態把握を行ったりして、早い段階からの支援の実施に向けて努力していますが、個別の教育支援計画等の引継ぎがあると、作成率向上はもとより、切れ目のない充実した生徒への自立支援が可能となります。生徒の戸惑いも少なくなります。

そこで、年度末を迎えるに当たり、各中学校・高等学校においては、進学に伴う引継ぎ・連携を十分に図れますよう、よろしくお願いします。

### H25 個別の教育支援計画等作成状況

項目	小学校	中学校	高校
個別の指導計画の作成率(※)	96%	98%	56%
個別の教育支援計画の作成率(※)	94%	96%	45%

※作成率：作成した学校数／作成の対象者がいる学校数



※市町村教育委員会によっては「移行支援シート」の様式を作成されているところもありますので、引継ぎの際にぜひご活用ください。

